

辻泰弘 国会ニュース

つじ やす ひろ Kokkai News 2007年11月2日 NO. 62

参院選の与野党逆転が結実！ 年金保険料流用禁止法案可決！！



11月1日、参議院厚生労働委員会において、夏の参議院選挙での民意を受け、民主党が国会提出していた「年金保険料流用禁止法案」が野党多数により可決。2日の本会議で参議院を通過。衆議院へ送付。同法案は、年金保険料がゴルフボール購入やミュージカル鑑賞に流れるなどデタラメだった使い方を正し、年金給付に用途を限定。失われた年金制度への信頼回復をめざしたもの。私、辻泰弘は「生活を守る、年金を守る」との選挙時の公約を果たすべく、同法案の発議者となり、委員会で答弁に立ち、民主党の先頭になって全力投球で取り組みました。野党法案の参議院可決は14年7ヶ月ぶりの快挙。可決の瞬間、感動で胸が熱くなりました。皆様方のご支援のお陰で、このようなやり甲斐のある立場に立たせて頂き、感謝一杯です。

年金保険料流用禁止法案

きょう参院通過

参院厚生労働委員会は1日、民主党が参院に提出した「年金保険料流用禁止法案」を、民主、共産、社民各党の賛成多数で可決した。自民、公明両党は反対した。民主党が「参院選マニフェスト」に掲げた独自法案のうち、委員会でも可決されたのは同法案が初めて

で、2日の参院本会議で野党の賛成多数で可決され、衆院に送付される見通しだ。

同法案は、福祉施設の整備などにも使われてきた公的年金の保険料を、年金の給付以外に使えないようにすることが柱だ。

民主の年金流用禁止法案 「財源の説明を」 自民が質問攻勢

参院厚生労働委員会で30日、民主党が提出した年金保険料流用禁止法案の論戦が始まった。「補

給支援特措法案」など政府提出法案とは逆に、与党議員が厳しく質問。11月冒頭に参院での可決をめざす野党の民主党議員が答弁に追われた。今国会に同党が提出した法案の質疑は初めて。「保険料で賄ってきた経費を税金に付け替えるだけだ」。厚労省出身で自民党の坂本由紀子氏は民主党案を「年金事務費財源付け替え法案」と批判。答弁に立った民主党

の辻泰弘氏は、保険料が経費の名目で無駄遣いされてきたとし、「そもそも98年度に税金から保険料に付け替えたのはどちらか」と切り返した。自民党の西島英利氏が「無駄遣い一掃で財源を捻出するというが、具体的な説明を」と求めたのには、民主党の蓮舫氏が一野党には情報が届かず、積極的な情報公開をお願いしたい」と反対に詰め寄った。

朝日新聞 2007年10月31日

読売新聞 2007年11月2日

☆☆☆ ご意見・ご要望等は下記までお気軽にご連絡ください。 ☆☆☆

兵庫県事務所 TEL 078-230-8824

東京事務所 TEL 03-3508-8402

http://yasuhiro-tsuji.jp/